

## 11305その他の精密機械器具製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	9 ～ 10	工場内ウレタンフォーム製造部署で成型作業中、開閉式金型を閉める際（一定角度まで人力で傾けその後はウインチで下降させる）、金型上蓋を吊っているフックが上蓋の金具から外れた（フックには横ずれ防止金具も付いている）。その際、咄嗟に閉まっていく上蓋を抑えようとして、左手中指を閉じていく金型に挟み込んで骨折した。	62	7	521	100 ～ 299
2	2020	1	15 ～ 16	2階休憩室に行く際に階段で足を踏み外して転落し、左腕を骨折し、腰背部を打撲した。	54	1	413	10～ 29
3	2020	1	12 ～ 13	工場の製造ラインで機器の組み立て作業中、部材を載せるプラスチックパレットを運搬しようとした際、ぎっくり腰を発症した。	57	19	612	300 ～ 499
4	2020	1	10 ～ 11	工場内の旋盤で、ゴム手袋をして部材を磨いていたところ、使用していたサンドペーパー（約2×20cm）が部材に絡まり、右手親指を切断した。	71	7	151	10～ 29
5	2020	1	13 ～ 14	クランプの作業中、クランプ爪と押し棒の間に小指を挟み、右手小指を切断した。	24	7	169	50～ 99
6	2020	1	13 ～ 14	工場では、半自動円筒研削盤の目立て作業中、回転中のメタルホイール砥石に目立て砥石を押し立てた際、目立て砥石とベッドに右手小指を挟み、右手小指を切断した。	24	7	153	300 ～ 499

7	2020	2	16 ～ 17	会社内で重量物のフレームのパイプを手作業で仮止め（溶接）しているときに、1人で持って作業をしていたため、急性腰痛症を発症した。	39	19	521	30～ 49
8	2020	3	15 ～ 16	駅で、スーツケース（20kg）を持ち上げ電車に乗る際、左足底腱膜を断裂した。	40	19	921	1000 ～ 9999
9	2020	4	11 ～ 12	コンテナ内でピアノの搬入作業をしている際に、積み上げたピアノから下りるときに、バランスを崩して、左足首に捻挫を負った。	36	19	611	1～9
10	2020	4	11 ～ 12	加工機械の段取り替え時、加工機内の設置してある加工治具を取り外し、機械本体に立て掛けた状態で、清掃を行った。そのとき、治具が滑って倒れ、押さえていた右手を治具と床の間に挟んで、右手中指と薬指を骨折した。	35	5	169	100 ～ 299
11	2020	5	6 ～ 7	床面から3mの位置にあるコンベア設備が詰まり、不具合処置をするために2mの脚立を使用して作業を行った。突発的な作業だったため、ヘルメットは着用しておらず1人での作業だった。脚立の天面が不安定で、バランスを崩して転落し、床面に上半身を頭から胸にかけてを強打し、頭がい骨骨折、衝撃性くも膜下出血、胸部骨折、肺気胸を負った。	58	1	371	1000 ～ 9999
12	2020	5	13 ～ 14	スポット溶接機で溶接部材をセットする際、フットスイッチを踏んだため、右手親指を挟み、挫滅傷を負った。	56	7	332	10～ 29
13	2020	6	17 ～ 18	ボール盤で穴あけ作業中、回転しているドリルに左手の軍手が巻き込まれ、小指がねじ曲げられて骨折した。	38	7	152	30～ 49
14	2020	6	16 ～ 17	実験室で、ゴミ搬送用台車から段ボール束を載せるカゴ（11.2kg）を持ち上げたとき、急性腰痛症を発症した。	30	19	611	1000 ～ 9999

15	2020	6	15 ～ 16	両刀フライス機械の上下クランプガイドに金具をセットし、機械を作動させた。その際、機械と上下クランプガイドの隙間に左手を置いていたので、親指が押し潰され、骨折して圧挫創を負った。	57	7	152	10～ 29
16	2020	7	11 ～ 12	クリーンルーム内で梱包作業中に急にめまいがして後ろ側に転倒した。その際、後ろにあった台車に右腕をぶつけ右上腕部を骨折した。	54	2	921	1000 ～ 9999
17	2020	7	14 ～ 15	工場内で加工機のメンテナンス中、クレーンのペンダントを取るために階段を下りようとした。その際、メンテナンス用に敷いていた段ボールを踏んで滑り、転倒を回避しようと踏ん張ったときに膝をひねった。	41	2	417	100 ～ 299
18	2020	7	8 ～ 9	工場内のプレス機で作業中、プレス機の操作レバーに別の作業員の体が接触して機械が作動したが、被災者はそれに気付かず、右手薬指が製品とプレス機の間で挟まれて骨折した。	53	7	159	1～9
19	2020	9	10 ～ 11	社用車を運転し、本社倉庫から工場へ荷物を運搬する途中、三差路を右折するとき、右側から相手車両が一時停止をせずに直進してきて衝突した。その際、外傷性頸部症候群を発症し、腹部に打撲傷を負った。	29	17	231	100 ～ 299
20	2020	9	16 ～ 17	成形機から排出されたランナーカスを入れた紙袋（約20～25kg）を処分するため、両腕で持ち上げて廃棄物置き場に向かおうとしたところ、腰椎椎間板ヘルニアを発症した。	49	19	921	50～ 99
21	2020	9	7 ～ 8	生産工場でデンタル椅子の組み立て中、椅子本体を支えているベースを持って動かした際、椅子の背もたれに載せていたウエイト（10kg）が落下して、左手薬指の爪から半分先を切断した。	45	6	612	100 ～ 299
22	2020	10	8 ～ 9	成型室内にて3名で金型移動作業を行っていたとき、金型（40kg程度）を台車に載せる際、中腰で金型を持ち上げたところ、腰に痛みが走り、腰椎を圧迫骨折した。	56	19	391	100 ～ 299

23	2020	10	16 ～ 17	組み立て工場内で、4tトラックの荷台から荷物を降ろし、次の荷物を積もうと荷台のアオリに足を掛けた。その際、アオリの金具が外れており、バランスを崩して地面に転落し、左踵を骨折した。	39	1	221	50～ 99
24	2020	10	16 ～ 17	工場内で、60t曲げ機械を使用し作業中、手を添えて支えた際、挟まれて、右示指を挫創し、右中指末節骨を折った。	39	7	154	10～ 29
25	2020	10	14 ～ 15	エンドミルで切削加工中、台のずれを直すため、右手人差し指をバイスの中に入れた際、エンドミルに巻き込まれ、右手人差し指を切断した。	42	7	152	50～ 99
26	2020	10	9 ～ 10	工場内で3Dプリンター稼働中、リコーダー部に詰まった砂を取り除いていた際、リコーダーが動き出したため、スリット部と本体の間に右手人差し指と中指が挟まれて骨折した。	33	7	391	100 ～ 299
27	2020	11	9 ～ 10	工場内で、機械で部品に穴をあける際、機械が停止する前に部品を取り出そうとしたところ、リーマーに接触し、右手人差し指に切創を負った。	33	8	152	1～9
28	2020	11	17 ～ 18	駐車場通路で、前方の歩行者を脇から走り追い越した際、不安定な状態となり、足首をひねり転倒した。このとき、右足関節外果を骨折した。	58	2	417	300 ～ 499
29	2020	11	11 ～ 12	工場内でフライス盤の作業中、ワークを固定するためにプラスチック製ハンマー（直径3～4cm、約1kg）で叩いた際、左手人差し指に接触して挫創を負った。	63	7	364	1～9
30	2020	11	10 ～ 11	グレーティングを外した後、左右に動かないように付いている、高さ約5cmのボルトに足が引っ掛かり、バランスを崩しながら30cm下段に下りた。その際、仰向けに倒れてアングルで背中を打ち、肋骨を折った。	59	2	419	50～ 99
31	2020	12	10 ～	荷積場所で、機械・部品の積込作業中、アオリが閉まらないため、手で荷物を押し込もうと踏ん張った際、右足アキレス腱を断	58	19	921	10～ 29

			11	裂した。				
32	2020	12	11 ～ 12	工場で、大型IH調理器の装置BOXにキャスターを付け移動中、床の段差で装置BOXが倒れ、体のバランスを崩し、床に転倒した。その際、右足舟状骨を折り、右足関節に捻挫を負った。	28	2	612	30～ 49

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。